

## タケダ機械(6150) 決算メモ 内需関連で摩擦問題影響なくアウトパフォーム継続

19/5 期は 7.9%増収、12.1%営業増益に増額も再増額修正期待、来期も最高益更新続く

株価 2520 円 (1/11) 時価総額 25.7 億円 (1/11) 発行済株 1020 千株 (1/11)

PER (DO19/5 予 : 3.6X) PBR (0.71X) 配当 (19/5 予) 80 円 配当利回り : 3.2%

### 要約

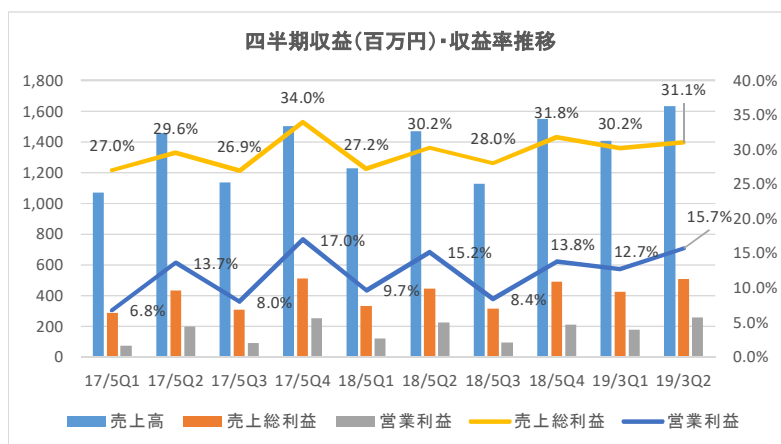
- 19/5 上期は 12.6%増収、27.6%営業増益と会社計画を上回り着地、20 円増配も発表
- 19/5 期は 7.9%増収、12.1%営業増益に上方修正も上期の反映に止まり再度上方修正期待
- 20/5 期も建設現場の自動化需要に加え、部材調達正常化で受注残消化進み最高益更新続く
- 株価は 19/5 期 DO 予想 EPS695 円に対し中小型工作機械平均 PER6 倍の 4170 円目標

19/5 上期は 12.6%増収、27.6%営業増益と会社計画を上回り着地、20 円増配も発表

19/5 上期は売上高 30.39 億円 (12.6%増)、営業利益 4.36 億円 (27.6%増) 経常利益 4.48 億円 (28.8%増)、税引利益 3.18 億円 (39.1%増) と、会社計画に対し売上高で 2.44 億円、営業利益で 0.53 億円上振れでの着地となった。Q2 だけでは 11.1%増収、15.5%営業増益となり、Q2 減収減益予想が一転、2 ケタ増収増益に。現状、ビル建設需要の好調、特に建設業界の人出不足の慢性化で省人化投資が活発で、型鋼加工機のフル生産が続いている。

部門別では好調の続く形鋼加工機が 18.15 億円 (12.8%増)、角パイプ材

型鋼切断を中心とする丸鋸切断機は 5.45 億円 (28.6%増) と伸長した。



19/5 期は 0.5%増収 5.8%経常増予想ながら、部材調達改善で会社予想を上回る見通し

上期の好調を受け、会社側では 19/5 期予想を増額、売上高 58 億円 (7.9%増、4 億円増額)、営業利益 7.3 億円 (12.1%増、0.4 億円増額)、経常利益 7.5 億円 (13.3%増、0.5 億円増額)、税引利益 5.2 億円 (15.1%増、0.2 億円増額) 予想とした。また配当について 20 円増配し年 80 円予想とした。数字上は上期の上振れ分を上乗せし、下期売上も若干修正しただけの数字であり、下期は 3.2%増収、営業利益 4.9%減益予想となる。現状、オリンピック需要で首都圏での高層ビル建設が好調に推移し型鋼生産が堅調に推移、部材調達も、直動

軸受、ボールネジ等について高精度を要求されない箇所を台湾 PMI 社製に置換、4Q には型鋼加工機の受注残消化が進む見通し。このため下期も型鋼加工機の増額から会社予想を上回る収益が期待される。

#### **20/5 期も建設現場の自動化需要に加え、受注残消化進み最高益更新続く**

20/5 期もオリンピック需要で高層建築需要が堅調に推移、加え建設業界の人出不足、熟練労働者高齢化で自動化需要が続く。また補正予算、新年度の公共投資増がから型鋼加工機需要は堅調に推移しよう。このような中でボトルネックとなっている部材調達の正常化から形鋼加工機の収益拡大が見込まれる。また丸鋸切断機等は複合機ニーズが高まり、引き続き堅調な伸びを続け、全体として形鋼加工機の売上増で最高益更新が続こう。

また 4 月に入管法改正が決まり、外国人労働者増を睨み、型鋼加工の自動化、省人化投資のニーズが更に高まろう。なおカジノ法案成立で総合リゾート建設によるポストオリンピックの建設需要確保、大阪万博、その後リニア新幹線工事など継続的な大型建築物需要から形鋼加工機は中期的に堅調な受注環境が見込まれる。同業界は大東精機（17/3 期全売上高 82 億円、トップシェア）、同社、アマダ（板金中心で注力分野とはしていない）の 3 社寡占で収益性も安定している。なお長期的には型鋼加工機を東南アジア向けに自社ルートで拡大するため、来上期には東南アジア仕様の自動化機械の投入を計画している。潜在需要は大きく、来期以降の拡大が期待される。

#### **株価は 19/5 期 DO 予想 EPS597 円に対し中小型工作機械平均 PER7 倍の 4180 円目標**

株価は連続最高益更新銘柄ながら工作機械銘柄として昨年 12/25 に 1979 円安値を付け、現在、19/5 期会社修正予想 EPS565.19 円に対し PER4.5 倍と中小型工作機械平均 PER7 倍に対し割安状況にある。同社機械のユーザーは国内建設関連向けが大半を占め、下期も生産ボトルネック改善から上方修正が見込まれる。20/3 期もオリンピック需要の拡大、建設業界での省人化投資、公共事業増加などで連続最高益更新が見込まれる。このため 19/5 期 DO 予想 EPS597 円に対し、中小型工作機械平均 PER7 倍水準の 4180 円を目標にアウトパフォーム継続とする。

タケダ機械(6150)	(百万円、円)									
	売上高	増減率	営業利益	増減率	経常利益	増減率	税引利益	増減率	EPS	配当
18/5H1	2,699	6.8%	342	25.8%	348	23.5%	229	28.3%	249.0	0.00
18/5H2	2,675	1.3%	309	-11.0%	314	-8.3%	223	-13.5%	241.8	60.00
18/5期	5,374	4.0%	651	5.2%	662	6.1%	452	3.6%	490.8	60.00
19/5Q1	1,406	14.5%	178	50.5%	186	54.1%	141	81.0%	154.2	0.00
19/5Q2会予(10/12)	1,389	-5.5%	205	-8.2%	201	-11.5%	148	-1.6%	315.2	0.00
19/5Q2	<b>1,633</b>	<b>11.1%</b>	<b>258</b>	<b>15.5%</b>	<b>262</b>	<b>15.4%</b>	<b>177</b>	<b>17.7%</b>	<b>191.7</b>	<b>0.00</b>
19/5H1会予	2,795	3.6%	383	12.0%	387	11.1%	289	26.3%	315.2	0.00
19/5H1	<b>3,039</b>	<b>12.6%</b>	<b>436</b>	<b>27.6%</b>	<b>448</b>	<b>28.8%</b>	<b>318</b>	<b>39.1%</b>	<b>345.9</b>	<b>0.00</b>
19/5H2会予	2,605	-2.6%	307	-0.7%	313	-0.2%	211	-5.5%	228.2	60.00
19/5H2修正会予	<b>2,761</b>	<b>3.2%</b>	<b>294</b>	<b>-4.9%</b>	<b>302</b>	<b>-3.7%</b>	<b>202</b>	<b>-9.5%</b>	<b>373.5</b>	<b>80.00</b>
19/5期会予	5,400	0.5%	690	6.0%	700	5.7%	500	10.6%	543.4	60.00
19/5期修正会予	<b>5,800</b>	<b>7.9%</b>	<b>730</b>	<b>12.1%</b>	<b>750</b>	<b>13.3%</b>	<b>520</b>	<b>15.1%</b>	<b>565.2</b>	<b>80.00</b>
19/5Q3DO予	1,350	19.9%	150	57.9%	150	58.6%	130	119.6%	141.3	0.00
19/5Q4DO予	1,701	9.8%	294	37.4%	302	37.9%	192	17.1%	208.4	65.00
19/5H1DO予	2,950	9.3%	420	22.8%	420	20.6%	300	31.1%	326.0	0.00
19/5H2DO予(旧)	3,050	14.0%	420	35.9%	420	33.9%	340	52.3%	369.5	65.00
19/5H2DO予	<b>3,051</b>	<b>14.0%</b>	<b>444</b>	<b>43.7%</b>	<b>452</b>	<b>44.1%</b>	<b>322</b>	<b>44.3%</b>	<b>349.7</b>	<b>80.00</b>
19/5期DO予(旧)	6,000	11.6%	840	29.0%	840	26.9%	640	41.6%	695.6	65.00
19/5期DO予	<b>6,090</b>	<b>13.3%</b>	<b>880</b>	<b>35.2%</b>	<b>900</b>	<b>36.0%</b>	<b>640</b>	<b>41.6%</b>	<b>695.6</b>	<b>80.00</b>
20/5期DO予(旧)	6,500	8.3%	990	17.9%	990	17.9%	710	10.9%	771.6	70.00
20/5期DO予	<b>6,800</b>	<b>8.4%</b>	<b>1,010</b>	<b>14.8%</b>	<b>1,030</b>	<b>14.4%</b>	<b>720</b>	<b>12.5%</b>	<b>782.6</b>	<b>100.00</b>

年度	16/5期	17/5期	18/5期	19/5期期 初会予	19/5期修 正会予	19/5期 DO予	20/5期DO 予
売上高	4,872	5,167	5,374	5,400	5,800	6,090	6,600
売上原価	3,403	3,631	3,788	3,790	4,160	4,270	4,590
売上総利益	1,469	1,537	1,587	1,610	1,640	1,820	2,010
販管費	889	918	936	920	910	940	1,000
営業利益	580	619	651	690	730	880	1,010
経常利益	582	624	662	700	750	840	1,030
親株主帰属純利益	394	436	452	500	520	640	720

セグメント売上情報年度	16/5Q4	17/5Q4	18/5Q4	19/5期会 予	19/5期修 正会予	19/5期 DO予	20/5期DO 予
型鋼加工機	3,175	3,425	3,248	3,336	3,656	3,790	4,200
丸鋸切断機	635	620	868	967	951	1,050	1,100
金型シリーズ	368	388	452	423	422	400	400
受託事業他	169	162	220	212	217	230	240
部品	449	492	497	384	466	450	480
サービス	72	81	86	78	88	80	80
合計	4,872	5,167	5,374	5,400	5,800	6,000	6,500

年度	16/5期	17/5期	18/5期	19/5期会 予	19/5期修 正会予	19/5期 DO予	20/5期DO 予
売上高	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
売上原価	69.8%	70.3%	70.5%	70.2%	71.7%	70.1%	69.5%
売上総利益	30.2%	29.7%	29.5%	29.8%	28.3%	29.9%	30.5%
販管費	18.3%	17.8%	17.4%	17.0%	15.7%	15.4%	15.2%
営業利益	11.9%	12.0%	12.1%	12.8%	12.6%	14.4%	15.3%
経常利益	12.0%	12.1%	12.3%	13.0%	12.9%	13.8%	15.6%
親株主帰属純利益	8.1%	8.4%	8.4%	9.3%	9.0%	10.5%	10.9%

